

2026年度日系社会研修 コース概要

No	28
所管センター	九州
分野	日本文化
研修コース名	「和食」ビジネス振興
受入人数	8
受入時期	下半期
来日日	2026年10月7日（水）
帰国日	2026年11月7日（土）
提案団体	公益財団法人 北九州国際技術協力協会
提案団体ウェブサイトアドレス	http://www.kita.or.jp
研修員必要資格	日本食品関連の日系事業家および起業家、日本食品関連の日系コンサルタント
研修員に必要な実務経験年数	実務経験3年以上
研修使用言語	日本語、ポルトガル語、またはスペイン語 （参加者の語学力によってポルトガル語またはスペイン語のいずれかの通訳を備上するため、日葡西のいずれかの言語能力が必要）
日本語能力 （JLPT目安）	不問
英語能力	英語でのコミュニケーション可
研修目標	「和食」ビジネスの起業・振興能力を身につけ、起業・振興計画が策定・実行される。
期待される成果 （習得する技術）	1. 和食文化・背景を理解し、和食についての広い知識を習得する。 2. ビジネス振興のための実践能力を習得する。 3. 「和食」ビジネス起業・振興のためのアクションプランが作成できる。
研修計画（内容）	1. 日本食品の体験・視察（食材・調味料⇒味噌・醤油等、日本料理⇒郷土料理・蕎麦料理等） 2. 日本食品関連経営・事業家能力向上に関する講義（農業の六次産業化、日本経営型、顧客満足経営、人材育成・コーティング、経営・マーケティング戦略、産官学連携） 3. 日本食品関連の調査・視察（北九州市場調査、食器、食品廃材利用等）
本研修実施の意義 現地日系社会への裨益効果	日系社会が、「和食」を媒体として食品産業の飛躍や食を通しての健康増進に貢献できる。また、日系社会自体、「和食」を基調とした日本文化の再発見により、日本人としての”誇り”となる。
応募希望者への特記事項	テキストは、日本語、ポルトガル語、英語にて対応。